

第475回 市議会定例会(2月24日) 意見が分かれた議案の賛否一覧

件名	議員氏名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
			角張大治	村上由紀	佐藤龍彦	高子秀明	伊藤勝美	澁谷政義	沼倉啓介	大森貴之	佐久間儀郎	佐久間順子	大内卓也	角張一郎	佐藤秀行	松野久郎	四竈英夫	小川正人
議案第19号 白石市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議	○	○	
議案第34号 令和7年度白石市病院事業会計補正予算(第2号)【修正案】	否決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	議	×	×	
議案第34号 令和7年度白石市病院事業会計補正予算(第2号)【原案】	原案可決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	議	○	○	

※「○」⇒賛成した議員、「×」⇒反対した議員、「欠」⇒欠席した議員、「議」⇒議長のため表決に加わらない

予算

◎令和7年度白石市一般会計補正予算(第7号)

1億8798万円を増額し、予算総額を210億8624万9千円とする。

○地域防災緊急整備事業

5506万1千円

【質疑】地球未来交付金を活用し、避難生活環境の向上を図ることだが、購入予定の各備品の数量や保管場所など、想定している活用場面は。

【答弁】購入する備品は、全指定避難所および道の駅でラック式簡易トイレ一式を1箇所あたり1セット、さらに全指定避難所にスポットクーラー、赤外線暖房機、電源確保のためのソーラーパネル付きポータブル電源を計上している。

保管場所は今年度整備する防災用備品備蓄倉庫へ保管し、日常でも利用できる備品は日頃から利用していく。

◎令和7年度白石市病院事業会計補正予算(第2号)

公立刈田総合病院は、令和5年度から指定管理者制度を導入し、管理運営を医療法人仁誠会に委託しているが、物価高騰等により委託費や光熱費が増加傾向にある。また政策医療として発達支援外来を実施するなど地域に貢献している一方で採算が取れない部分もあり、令和8年度以降の指定管理者委託料を増額し、増額分の債務負担行為について設定するもの。

【債務負担行為】

●指定管理者委託料

〔期〕令和8年度～14年度
〔限度額〕5億6千万円

◎令和7年度白石市病院事業会計補正予算(第2号) (修正案)

否決

7人の議員から、市長提出議案「令和7年度白石市病院事業会計補正予算(第2号)」に対する修正案が提出され

た。

修正理由として、医療法人仁誠会への支援の在り方と手続きの手順について慎重な検討が必要であり、債務負担行為の期間を令和8年度の1年間、限度額を8千万円へ改める旨の趣旨説明があった。採決の結果、賛成少数で否決された。



議案の修正(修正動議)とは？

定例会・臨時会では、市長から議案(条例・予算など)が提出され、本会議などで審査し議決を行うが、議員は議案の内容に対し、必要に応じてその議案の目的の範囲内において、修正案を添えた「修正動議」を発議することができる。